

記入例

令和7年度ジュニアスポーツ推進事業補助金収支決算書

収入総額 412,000 円
 支出総額 406,870 円
 次年度繰越金 5,130 円

「予算額」は、申請提出時の
 予算書と全く同じ金額を記入

1 収入の部 (単位：円)

科目	予算額	決算額	説明
会費	360,000	336,000	1,000円×12月×28人
補助金	30,000	30,000	市から
前年度繰越金	33,802	33,802	
雑収入	16,198	12,198	入会金(3,000円×4人)、預金利息等
計	440,000	412,000	

空欄は項目
 がない収入
 がある時に
 記入

2 支出の部

科目	予算額	決算額	説明
指導者謝金	72,000	72,000	2,000円×12月×3人
指導者謝礼品	9,000	7,500	外部指導者手土産(3回)
指導者研修費	13,000	12,500	指導者講習会参加負担金、交通費(2人)
施設等使用料	30,000	36,000	体育館、グラウンド等使用料、光熱費実費
運動具等購入費	50,000	38,500	ボール、ラインテープ等
大会等参加費	20,000	20,000	公式大会エントリー代
加盟団体等登録費	10,000	10,000	連盟、協会等登録費
傷害保険料	21,000	20,000	スポーツ傷害保険(500円×28人、1,500円×4人)
小計(補助対象経費)	225,000	216,500	
消耗品費	60,000	38,540	文具、用紙
食料費	40,000	35,850	練習・大会時茶菓代
印刷製本費	50,000	48,500	書類コピー代、写真現像等
医薬材料費	20,000	18,880	救急用消毒薬、湿布、包帯等
賞品・記念品代	35,000	36,400	大会賞品代、卒業記念品
会議費	10,000	12,200	会議資料用紙代等
小計(補助対象外経費)	215,000	190,370	
計	440,000	406,870	

研修参加のための公共
 機関の運賃は補助対象

「お金」
 の場合

「物品」
 の場合

決算額の
 小計(補助対象
 経費)が、補助金額の2倍
 より多くなること

空欄は項目
 がない支出
 がある時に
 記入

団体名 スポーツクラブちた